

分析表

活動1 子供向けSDGs資料作り

対象課題	SDGsを知りたい子供たちのために、小学校低学年が理解できる内容のSDGs資料を作り学べるようにする。
活動内容	珠洲市教育委員会事務局、国連大学OUIK、社会教育委員、珠洲市企画財政課、株式会社エスプリ、能登SDGsラボで資料作成チームを作り、資料の必要性、内容、方法についての打ち合わせ、英語資料の翻訳・低学年が理解できる内容への変換、珠洲市オリジナルのSDGs導入資料の作成。
活動成果(予想)	小学校低学年だけではなく、大人や高齢者などSDGsに興味関心を持つ幅広い世代への普及啓発。
連携先	能登SDGsラボ、珠洲市教育委員会事務局、国連大学OUIK、社会教育委員、珠洲市企画財政課、株式会社エスプリ
現状の評価と課題	珠洲市内前小中学校の生徒への配布、授業での利用、珠洲市民図書館への展示。 能登SDGsラボのHPや、ユニセフのHPへの掲載により国内のさまざまな団体、人が開催する子供向けのイベントや活動での利用。



地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入)	【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など) ・SDGs学習を通じた地域環境への理解促進	【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など) ・幅広い世代との連携による地域社会の活性化 ・小学生低学年のSDGs学習の充実	【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など)
SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入)	↓	↓	↓
1 貧困をなくそう			
2 飢餓をゼロに			
3 すべての人に健康と福祉を			
4 質の高い教育をみんなに	●	●	
5 ジェンダー平等を実現しよう			
6 安全な水とトイレを世界中に			
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに			
8 働きがいも経済成長も		●	
9 産業と技術革新の基盤をつくろう			
10 人や国の不平等をなくそう			
11 住み続けられるまちづくりを			
12 つくる責任つかう責任			
13 気候変動に具体的な対策を			
14 海の豊かさを守ろう			
15 陸の豊かさも守ろう			
16 平和と公正をすべての人に			
17 パートナーシップで目標を達成しよう		●	

活動2 子供向けSDGs教材づくり

活動内容	珠洲市教育委員会と連携し市内全小学校5・6年生の総合の時間で、ラボで作成した小学校低学年向けのSDGs資料を使ってし、珠洲市の各SDGsゴールについて調べ学習を行い、珠洲市のSDGs、SDGs子供宣言をまとめ、教材と報告動画を作成した。
活動成果(予想)	小学校低学年向けの資料を高学年が作成することにより、大人には作れない内容の資料をつくることができる。資料を作ることによって、高学年もSDGsについての理解を深めることができる。調べ学習の中で地域のことをSDGsの視点で調べ、考え、学んだことを発信することができた。
連携先	能登SDGsラボ、珠洲市教育委員会、ゲストティーチャー
現状の評価と課題	ラボで作成したSDGs資料と生徒が調べた報告を合わせたSDGsの教材「みんなの未来のためにできること」が完成し、市内全小中学校の全生徒へ配布し、2021年度からの総合の時間の教材になっている。 生徒が学校で学んだSDGsについて家庭で話すことにより家族にもSDGsを知ってもらうきっかけを作ることができた。 地域在住の各分野で活動している方をゲストティーチャーとして紹介することで地域の人と生徒の繋がりが生れたり、その方の活動とSDGsについて生徒が学んだことを発信したりすることで地域でのSDGs活動の紹介にもなった。 生徒の取組報告動画を市内ケーブルテレビで放送することで市内の視聴者にSDGsを知ってもらうきっかけを作ることができた。 SDGs学習を珠洲市内全小学校で行ったことが評価され、事例紹介の依頼が増えた。



地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入)	【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など)	【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など)	【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など)
SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入)	●	●	●
1 貧困をなくそう			
2 飢餓をゼロに			
3 すべての人に健康と福祉を			
4 質の高い教育をみんなに	●	●	
5 ジェンダー平等を実現しよう			
6 安全な水とトイレを世界中に			
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに			
8 働きがいも経済成長も		●	●
9 産業と技術革新の基盤をつくろう			●
10 人や国の不平等をなくそう			
11 住み続けられるまちづくりを		●	●
12 つくる責任つかう責任			
13 気候変動に具体的な対策を			
14 海の豊かさを守ろう			
15 陸の豊かさも守ろう			
16 平和と公正をすべての人に			
17 パートナーシップで目標を達成しよう		●	

活動3 SDGs学習担当教員 のサポート

対象課題	SDGs学習を担当する教員が授業の進め方について話し合ったり学びあったりすることで学習が進めやすくなる。		
活動内容	市内全小中学校のSDGs学習を担当する教員向けに年3回の教員向けワークショップを開催。第1回目はSDGsと探究的な学習について、第2回は中間報告会と2学期に向けて、第3回はふりかえりと次年度にむけての課題の整理など。チャットルームの利用。ゲストティーチャーや交流先の紹介。		
活動成果(予想)	教員がSDGs学習に取り組みやすくなる。		
連携先	能登SDGsラボ、珠洲市教育委員会、ゲストティーチャー		
現状の評価と課題	珠洲市教育委員会と連携してSDGs学習の進め方を組み立てている。WS、アンケート調査、報告会等の日程や内容、方法など、校長会で相談していただき、教員が取組みやすい方法で進めているが、学校、教員によって授業の進め方や連絡体制の仕組みに違いがあり、全員にとって進めやすい方法を検討している。		
↓			
地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入)	【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など)	【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など)	【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など)
	・SDGs学習を通じた地域環境への理解促進	・教員向けワークショップなどによるSDGs学習担当者の支援 ・地域とゲストティーチャーの繋がり などの人的交流	
SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入)	↓	↓	↓
1 貧困をなくそう			
2 飢餓をゼロに			
3 すべての人に健康と福祉を			
4 質の高い教育をみんなに	●	●	
5 ジェンダー平等を實現しよう			
6 安全な水とトイレを世界中に			
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに			
8 働きがいも経済成長も			
9 産業と技術革新の基盤をつくろう			
10 人や国の不平等をなくそう			
11 住み続けられるまちづくりを			
12 つくる責任つかう責任			
13 気候変動に具体的な対策を			
14 海の豊かさを守ろう			
15 陸の豊かさも守ろう			
16 平和と公正をすべての人に			
17 パートナーシップで目標を達成しよう		●	